

ギャラリートーク番外編

本から生まれた展覧会

5月16日から6月28日まで三重県立美術館で「真昼の夢、夜の寝覚め―昼夜逆転の想像力―」展が開催されます。

夜を讚えるさまざまな文学作品がこの「真昼の夢、夜の寝覚め」展のアイデアを生みました。

そこで、今回はギャラリートークの番外編として県立図書館を会場に、県立美術館の学芸員が構想の元となった文学作品とともに企画展の見どころをご紹介します。

さらに、県立図書館司書からの「夜本」のオススメもあります。

※右から時計回りに 谷中安規《冥想氏》、藤森静雄《失題B》、松本竣介《駅の裏》、中村兼《中原悌二郎像》、ワシリー・カンディンスキー《小さな世界》、中谷泰《月夜とめがね》、フランシスコ・デ・ゴヤ《戦争の惨禍》、オディロン・ルドン《ヨハネ黙示録》



日 時：2015 .5.29 [金] 18:30 — 20:00

入場無料 / 事前申込制 (先着 50 名)

ギャラリートーク会場：三重県立図書館 1階閲覧室

(三重県津市一身田上津部田 1234 三重県総合文化センター内)

吉田 映子 (三重県立美術館 学芸員)

主 催：三重県立図書館 三重県立美術館

お申込み：お名前、ご連絡先を下記のいずれかの方法でご連絡ください。

※お申込みは定員になり次第締め切らせていただきます。

三重県立図書館「ギャラリートーク」係

TEL 059-233-1181

MAIL mie-lib@library.pref.mie.jp

FAX 059-233-1191

窓口 県立図書館カウンター申込フォーム

展覧会 真昼の夢、夜の寝覚め
―昼夜逆転の想像力―

2015.5.16 [土] — 6.28 [日]
三重県立美術館 企画展示室

日常の時間を逸脱した昼夜逆転の状況が生む想像力の秘密を、美術作品に探ります。図書館所蔵の関連本を展覧会会場でお読みいただける特別コーナーも設置します。